

TAKEUCHIYA

竹内謙治 タケウチケンジ

の 夜

宮沢賢治

Miyazawa Kenji
(1896-1933)

- 一、午後の授業
- 二、活版所
- 三、家
- 四、ケントウル祭の夜
- 五、天気録のは
- 六、銀河ステーション
- 七、北十字ヒリオシン海岸
- 八、鳥を捕る人
- 九、ショパンニの切符

せ、北十字ヒ
プリオシン海岸

二人は一度にはねあがつ
てドアを飛び出して改札
口へかけて行きました。

ところが改札口には、明るい紫が
かった電灯が、一つ点いているば
かり、誰も居ませんでした。

こちら中を見ても、駅長や赤帽らしい人の、影を
なかったのです。二人は、停車場の前の、水晶細

金 鉄 道 河

せ、北十字ヒ
プリオシン海岸

二人は一度にはねあがつて
ドアを飛び出して改札口へかけて行きました。
ところが改札口には、明るい紫がかった電灯が、一つ点いているばかり、誰も居ませんでした。
こちら中を見ても、駅長や赤帽らしい人の、影をなかつたのです。二人は、停車場の前の、水晶細